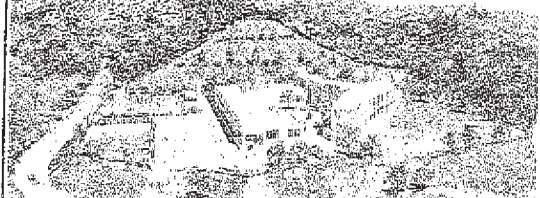


社会福祉法人佐啓会 ふる里学舎
〒290-02 市原市今富 1 1 1 0 - 1
TEL 0 4 3 6 - 3 6 - 7 6 1 1
発行者 里見 吉 英
編集者 三 股 金 利

佑啟



11

稼の便りの陽春ともなれば、この
の福祉の世界でも、法人各位の辛
酸に酬へての努力が爽り、新しい
施設の誕生という朗報に輝やいで
いる。まことに喜ばしいことであ
る。

先日來、日法人や文法人で次々と特別養護老人ホーム竣工の祝典が続いている。この祝いでについで私なりの盛櫃の隅っこになる筈」といふ思いが残つた。と云うのは……。

この刑法人には、知的障害関係施設も経歴されているが、私が、知的障害者の補正にかかわっている欲が、いやひけ目が計り知れないが、幕成の親の要請が伸びやかなものと思えた。独断・私的判斷であるが、高嶋眞備佐への関心の高さを感したものであり、知的障害者補正への地域社会の理解度が、あまりにも低次元と云わなければならない。

その一例、建設について地戸同意を得るための経緯にもその差異が認められる。当法人の佐藤会長が建設敷地を確保するため長期にわたつてしまつたことに對し、「法人の老人ホームの地戸間葛が割れ目、スミースに行われたことにも証明される。

高麗僧侶が浸透しつつあることとともたしかであるが、一般社会の人達にとって、知的要素についてはい、たまたま、我が家族の知的要素ではない。まさに安心感そのもの。その気持から、一おかわいそうな人達と一第百著の立場に立っている。その光輝の到達点は、差別制につながる。私

流が安易な「雷吹き」であれば、「雷吹けど鐘らず」の一體社会であることを知らされるのである。ところが、高橋素福氏の道徳は、人生と共に交感する時を刻んでゐる。私には、何時のまにか、喜劇化を認識することに抵抗を感ずつつそのスピードに驚く時が来ることを覚悟するを得ない。そして誰もが認識しているルールとなるライフサイクルである。そのための諦めとともに、お互いに了解事項として「生きがい」を求めることとなる。高橋氏のゴールドプランという提案もその原印のひとつであつた。この元氣印から特別養護老人ホームの落成のにぎわいは、当然お互いにお祝いの目であることを証明することと察せられる。

昨日、帰宅したら市の福祉課から「健康手帳及び老人医療受診報告書の交付について」という文書が、謎の交付について」という文書が、迷い込み？いや迷ったのではなく、私自身への証文であった。いよいよやってきたという感さ深くしたが、目撃するとも大である。

再び短期隨書の方達の福祉に話
を戻そう。一七九九年、フランク
ス・アペロンの野牛原の発見に端を
発したこの福祉は、二〇〇余年の時
の流れをすぎた。この時間的長短
を論ずるには、まことに複雑な心
境に襲われる。日本、千葉県の歴
史事情を思い合わせると、尚更そ
の感を強くする。

この御札の先斷の墨蹟を伝へた石井亮二氏の偉業を繼ぐ、全国の各居望諸氏の近狀が歴史に残つてゐるが、千廣堂では昭和二年（一九二八年）の八幡字圖の設置が、その歴史の発端を物語つてゐる。そして、昭和二年（一九二八年）千廣内の隨筆居望を對象とする

施設の誕生をみる。私がこの福祉に従事することとなった「不平等」の創りがその第一号である。この時、市川市に中学校の特殊学級が、先験的に開設化されていたが、小学校では不上学園への派遣が、教諭による「三原塚小学校」の特設学級第一号が生まれている。いま活気に満ちた養護学校の礎石となつたのであろう。以後四十余年余の間の書をもつ万達の養護学校間の発展と共に多様化の時代を迎えている。最も先端をいく「アブル・ボーム」は、その思潮を代表して全国にひろまりつつある。

しかし、障害者自身の基本的人権を擁護し社会の一員としての生活が保障されるという「障害者基本法」からすると、まだまた社会の容認を得るためには、なほ過渡

しの感をもつ。これは、読者のライフサイクルが、問題を含みつつ一般社会に受け入れ易いことと対応的である。

知内順事をもち人達の目に裏現云いかえれば社会へのアピールの難しさもあるが、二〇〇年余の

歴史の重みには負わす前立ちが残る。しかし、嘆くことは早い。また、まふ荒廃途上の多くの新しい芽吹きを期待できることも多い。あきらめは禁物である。障害をもつ人を中心に家族の輪をひろげ、福祉に関係する人達の力を借りたい。云いかえればこの福祉の姿勢として、『障害者基本法』の理念の具現化に尽きる。

會
理



الحمد لله

從

もうシリーズ化しつつあるんです。前回の機関紙発行後出
び姿を消してしまいました。

おれはと囁みや、ワーカースタ
に論され、また自分の描いた生活と
とは大きくかけはなれた生活をして
て、懲りたのではないかと思つて
いたのは我々だけだつたよつです。

「旅行も最近に控えておの
旅行の話になると「あと何日です
か」おいしい料理が食べられます
ね。」ととても楽しみにしていま

した。それだけに職員もよもや
掛けないと思っていました。もっ
とも学食はいつでも自由出入り
ができるようになっていきますので

その気になればチャンスはいつでもあるわけですが、勿論、不在を確認すると、直ちに考えられるコースを職員で半分けをして捜し回

るのを百も承知で出かけた人です
から、おいそれと見つかるもので
はありません。最終的には関係機

「ここにRさんのふる里組合における身分について触れておきたい」

利用できる無料宿泊施設ぐらゐにしか思つていないようですが……」

されていきます。この事業とは、知的障害の方の保護者が、緊急やむを得ない事情によつて、一時的に

その方々を誘うことが困難な場合、短期間施設でお預かりするということも可能です。期間は原則として10日以内ですが、最高3回まで

延長することが出来ます。手續の方法は居住地の福祉課を前し、事前に協議の実施機関（実施部）に登録をしておき、預かつてはい時にはそれぞれの福祉課に申渡します。ただし、緊急性が認められれば事前の登録がなくても構いません。費用は辻又高市山の要費は無料、私的市山の要費は食費が実費負担となります。ちなみに学舎では昨年年度、延べ約八〇〇日利用がありました。

氏さんもこの事業の対象者ですが、身寄りもなく住居すらないために、市の福祉課が県・学会と協議した上で委託されています。

さて、話は戻つて氏さんのその後ですが、桜前線が関東地域でも話題になりましたしたる晩、再び市を叩いたのです。やはり前同と聞

様に上野まで行つたそうですが、
違つのは今頃は庵にありつて、飯
場で過ごしたことです。しかし、
仕事はあまりなく、満ちに借金も
費えず、また人間関係でも辛い思
ひをしたといひます。『もう今度
こそ山野村まで』と誓つたさ

んに、職員・ワーカーさんともに
音楽いになつてしまいました。戻
つてからまた日も浅いので、今の
ところは在任の地と觸れているよ
うですが、そのうちにまた上野が
恋しくなつて、ふらふらと出て行
つてしまふのでしょうか。

このよふな人にとつて、福澤が
必要なことは論を待たせせんが、
本人の希望する生活と、本人に必
要な生活とのギャップを埋める手
立てはどこにあるのでしょうか。
いつもケロッとした顔で過ひれ
もせず戻つて来るKさんを見るた

五

スポーツ大会に向けて

平井

五月二十七日に千葉県精神障害者スポーツ大会が千葉市中央競馬場で行われます。この大会は6月に千葉県精神障害者スポーツ大会（ゆあひピック）の予選になつていきます。その為に毎日作業終了後に学食付近の直線コース、周回コースを使い練習に励んでいます。最初は、少し走るとすぐに息切れをおこしていた寮生も、徐々にではありませんが練習にも慣れ、タイムの方も上がってきているといった状況です。又、この練習を通して寮生達の春情もだいぶ変わり、以前は練習と聞いただけで嫌な顔をし全員が集まっていたという事は

殆どなかったのですが、最近では時間前には集まり定期的に練習が開始できるようになりました。私は、このスポーツ大会の練習を通して、参加するという事に言葉以上に深い意味があるのだという事を教えていきたいと思つています。一口に参加するといつてもこの大会は職員付き添いは禁止されています。招集時刻になったら選手達自身が招集場所に行き、チェックを受けなければなりません。少しでも時間に遅れると失格となつてしまいます。つまり、一般の陸上競技大会と全く同レベルで行われる大会なのです。このような事は社会に出た時生かして

私に去る二月二十八日一泊旅行に参加した生徒の祖父です。快晴に恵まれた当日、貴客を訪れた際に先ず感じたことは、生徒が規律正しく乗車待ちしていたこと、これも日常教育の中で諸先生のなみなみならぬ御指導の賜物と思えました。車内でもそれぞれ肉親と久し振りの一泊であつて、なかなか光景であり一人身にしみたです。

また、夕食会場で先生と生交えての競技等につきまして、それぞれの特技を活かす行動一同を笑点に達しさせたこと、言うまでもありません。この企画をなされた先生の御努力に対し深く感謝申し上げます。生徒等もこの思い出を深く胸裏の片隅におき、日常の教育作業に精励することと思ひます。

一泊旅行に参加して

松崎 茂

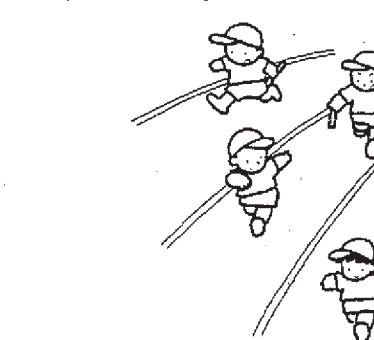


を持った生徒を教育することは、普通教育と異なり努力倍増の事を考えます。この度の旅行で、諸先生の御苦勞・御努力を目前に拝し、自分自身を深く反省している昨今です。理事長様始め職員の皆々様の御健勝を祈念し併せて諸生徒の御指導の方よろしく伏して御願ひ申し上げます。また、次回の企画を期待しております。ありがとうございます。

助成事業終了のお知らせ
この度、中央競馬社会福祉財団千葉県共同募金会の平成五年度補助金の交付を受けて左記の事業が完了いたしました。

- ここに事業終了の報告を申し上げますと共に、一協力を賜りました関係各位に對し感謝の意を表します。
- 作業棟建設
 - 一、総事業費 四千七十七万円
 - 一、中央競馬社会福祉財団 助成 三千円
 - 平成元年三月二十日
 - 一、元了年月日
- 倉庫建設
 - 一、総事業費 四百四十二万九千円
 - 一、千葉県共同募金助成 一、百八十五万円
 - 平成元年三月二十日
 - 一、元了年月日

福祉関係の職場はまるで未経験の私ですが、一日も早く頼りにされる職員となるよう精一杯やっています。いと思つていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



短大を卒業し、4月より学生から社会人へと変わりました。今だに学生気分が抜け切らない毎日で失敗も多いのですが、早く一人前の職員になれるよう頑張りますので、指導よろしくお願ひします。

指導員助手 長尾 篤

私は宮城県出身なので、千葉県に来るのは初めてです。また、福祉関係の学校を出たわけではなく、経済部という全く畑違いの学部出身なので少々不安があります。しかし自分に甘えることなく、ベストをつくし仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

指導員助手 渡辺 浩一

新採職員紹介

今富の地に二度めの春を迎えました。ウグイスの声を遠く近くに聞きながら寮生は本格的に作業に取りかかっています。

作業棟も完成し施設の整備も一段落といったところで、通所部やグループホーム等新事業を控え、新たな仲間を迎え一年目と同様の緊張感を味わっています。

お届けする佐啓に成り行きを見守って頂きますようお願い申し上げます。

三股 金利

厨房でパートとして働かせていただきます。調理のみでなく、寮生に気配りの出来る諸先輩方に敬服致して居ります。今後の不安はありますが精一杯努力する所存でございます。

須賀 富美

今は右も左も分からない状態で戸惑うばかりですが、皆さんに信頼されるような職員になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

指導員助手 丸 晶

厨房のパートとして働かせていただいております。まだまだ不慣れで皆さんには御迷惑をお掛けしておりますが、よろしくお願ひします。

徳本 香代